

# 結果の概要

## 1 農林業経営体

平成22年2月1日現在の農林業経営体数は2,914経営体となりました。このうち、農業経営体は3,556経営体、林業経営体は17経営体です。

## 2 総農家数・総経営耕地面積・耕作放棄地面積

総農家数は4,458戸で、前回に比べ605戸（11.9%）の減少となりました。

総経営耕地面積は473,479aで、前回に比べ24,281a（4.9%）、耕作放棄地面積は45,072aで、前回に比べ2,039a（4.3%）それぞれ減少となりました。

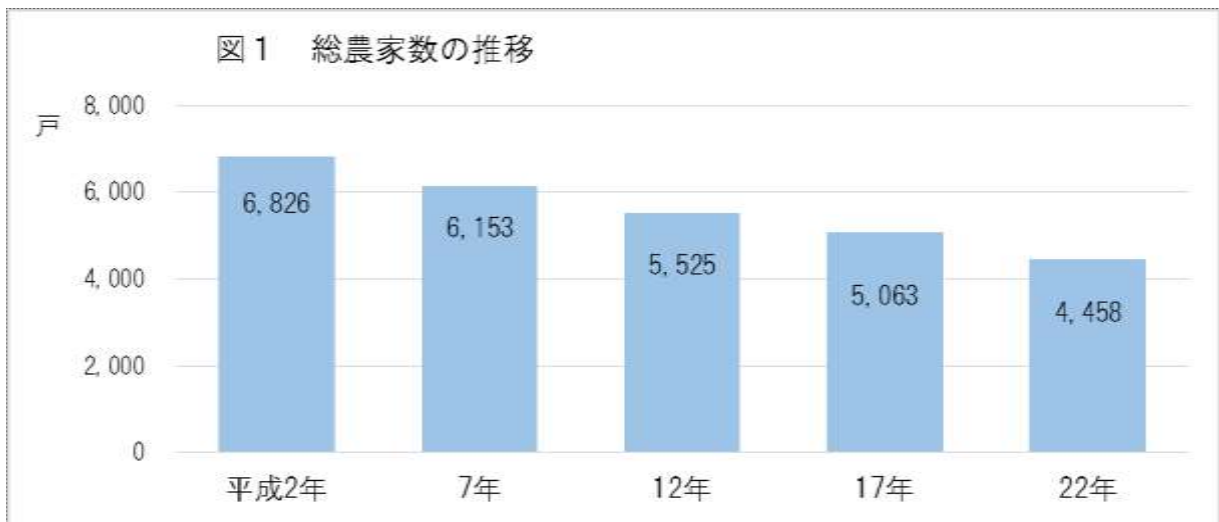


表1 総経営耕作地面積

単位：a

	平成17年	22年	対前回増減率 %
総経営耕地面積	497,760	473,479	△ 4.9

表2 耕作放棄地面積

単位：a

	計	総農家	販売農家	自給的農家	非農家
平成17年	47,111	28,456	20,508	7,948	18,655
22年	45,072	23,358	13,772	9,586	21,714
対前回増減率 %	△ 4.3	△ 17.9	△ 32.8	20.6	16.4

### 3 販売農家

#### (1) 専兼業別農家数

販売農家を専兼業別にみると、専業農家は655戸で販売農家数に占める割合は22.9%で、前回に比べ16戸(2.5%)増加となりました。

兼業農家の内訳は、第1種兼業300戸で、前回に比べ204戸(40.5%)減少、第2種兼業は1,902戸で、前回に比べ479戸(20.1%)の減少となりました。

表3 専兼業別農家数

単位：戸

	計	専業農家	第1種兼業農家	第2種兼業農家
平成17年	3,524	639	504	2,381
22年	2,857	655	300	1,902
対前回増減率 %	△ 18.9	2.5	△ 40.5	△ 20.1



#### (2) 農家人口

##### ① 年齢別農家人口

販売農家人口は11,985人で、このうち15歳以上の人口は10,841人(男5,378人・女5,463人)となりました。

##### ② 生活の主な状態別世帯員

販売農家の15歳以上の世帯員数を過去1年間の生活の主な状態別でみると、「主に仕事」をしている7,765人のうち、「主に自営農業」である世帯員は3,371人、「主に勤務」が4,075人、「主に農業以外の自営業」が319人となりました。

図3 過去1年間の生活状態別世帯員

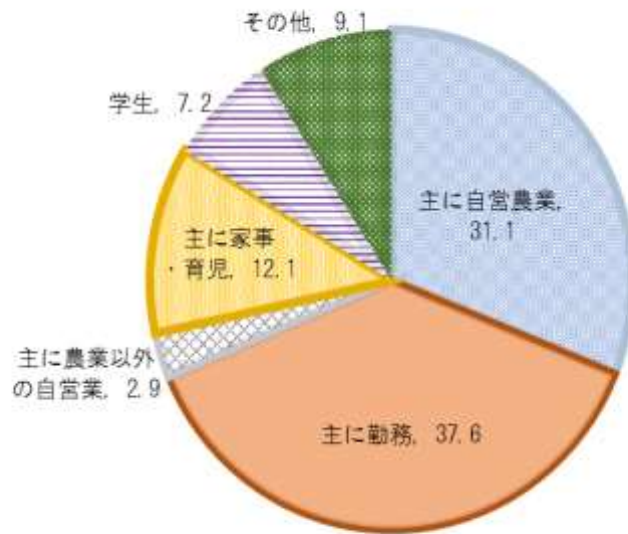


表4 過去1年間の生活の主な状態別世帯員数(15歳以上)

(単位:人)

	計	主に仕事				主に家事・育児	学生	その他
		小計	主に自営農業	主に勤務	主に農業以外の自営業			
平成22年	10,841	7,765	3,371	4,075	319	1,308	780	988

③ 農業従事者（自営農業に従事した世帯員数）

販売農家を年齢別にみると、70歳以上が2,299人で全体の26.9%、60歳以上でみると4,213人（49.3%）と全体の約半数を占めています。

全体では8,546人で、前回に比べ2,075人（19.5%）減少しています。

④ 農業就業人口（農業従事者で、自営農業のみに従事した者又は農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち、主に自営農業に従事した世帯員数）

販売農家を年齢別にみると、70歳以上が2,023人で全体の49.8%、60歳以上でみると3,237人（79.6%）と全体の約8割を占めています。

全体では4,066人で、前回に比べ1,764人（30.3%）減少しています。

⑤ 基幹的農業従事者（農業就業人口のうち、ふだんの主な生活状態が主に自営農業に従事した世帯員数）

販売農家を年齢別にみると、70歳以上が1,680人で全体の約半数（49.9%）、60歳以上が2,719人（80.8%）で全体の8割を超えています。

全体では3,367人で、前回に比べ445人（11.7%）減少しています。

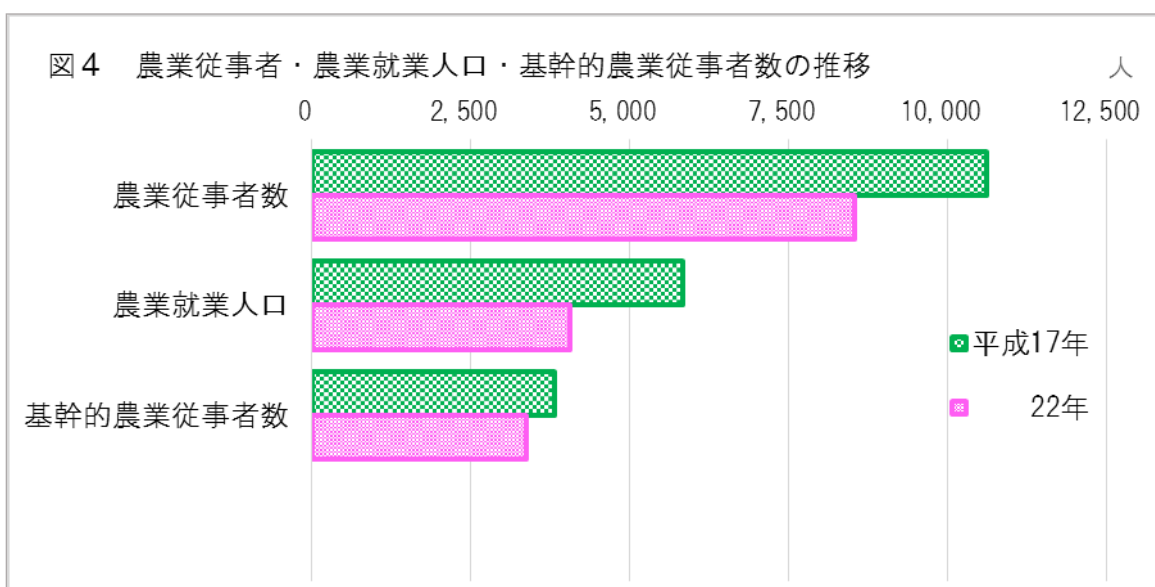
表5 年齢区分別にみる農業従事者・農業就業人口・期間的農業従事者

単位：人

	平成17年	22年	対前回 増減率%	男	女	15～64歳		65歳以上	
						割合%	割合%		
農業従事者数	10,621	8,546	△ 19.5	4,621	3,925	5,314	62.2	3,232	37.8
農業就業人口	5,830	4,066	△ 30.3	2,140	1,926	1,340	33.0	2,726	67.0
基幹的農業従事者数	3,812	3,367	△ 11.7	2,025	1,342	1,094	32.5	2,273	67.5

単位：人

(平成22年)	計	29歳以下	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳以上
農業従事者数	8,546	829	771	1,101	1,632	1,914	2,299
農業就業人口	4,066	82	124	201	422	1,214	2,023
基幹的農業従事者数	3,367	45	95	169	339	1,039	1,680



### (3) 経営耕地面積

#### ① 耕地種類別経営耕地面積

販売農家の経営耕地面積の総面積は 443,932 a で、内訳は田が 298,774 a で総面積の 67.3%、畑が 83,004 a で 18.7%、樹園地が 62,154 a で 14.0%を占めています。

前回と比べ総面積は 25,100 a (5.4%) の減少となりました。田は 19,359 a (6.1%) 減少、畑は 20,143 a (19.5%) 減少となりましたが、樹園地は逆に 14,402 a (30.2) %の増加となりました。

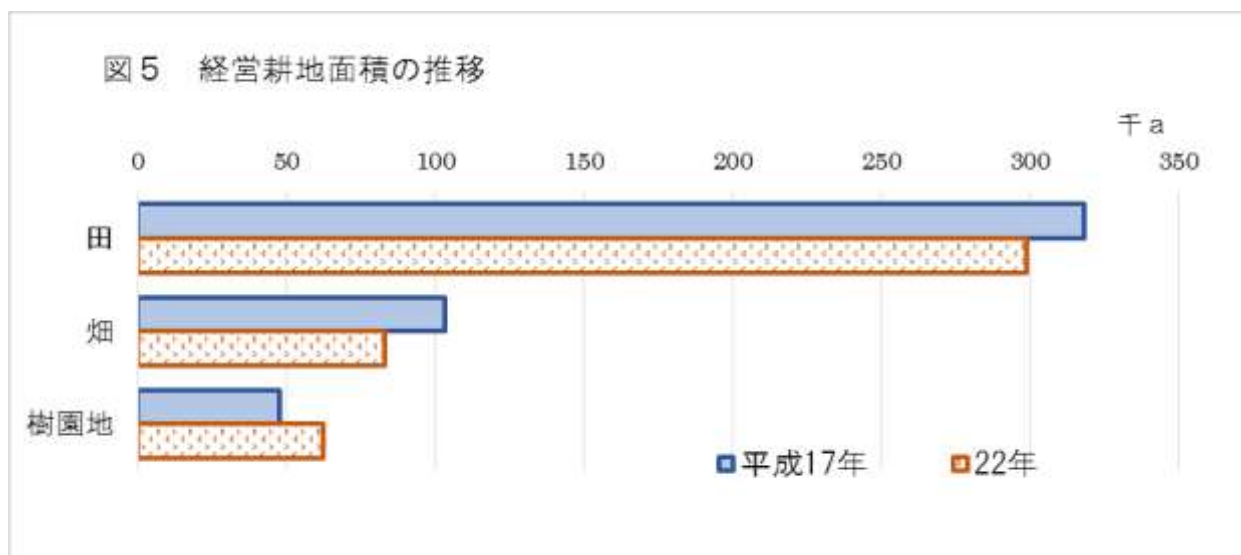


表6 経営耕地の状況

	単位: a			
	総面積	田	畑	樹園地
平成17年	469,032	318,133	103,147	47,752
22年	443,932	298,774	83,004	62,154
対前回増減率 %	△ 5.4	△ 6.1	△ 19.5	30.2

#### ② 地区別経営耕地種類別割合

販売農家の地区別耕地種類別の割合をみると、田の割合が最も高いのは箕田地区の 98.9%、次いで飯野地区の 96.3%、畑では石薬師地区の 67.9%、次いで深伊沢地区の 46.7%、樹園地では椿地区の 75.5%、次いで久間田地区の 47.2%となりました。全体では、田が 67.3%、畑が 18.7%、樹園地が 14.0%となりました。

表7 経営耕地面積割合上位地区

田		畑		樹園地	
地区	割合%	地区	割合%	地区	割合%
箕田	98.9	石薬師	67.9	椿	75.5
飯野	96.3	深伊沢	46.7	久間田	47.2
牧田	95.4	国府	30.1	鈴峰	42.9
玉垣	95.1	加佐登	28.8	深伊沢	30.7
一ノ宮	95.1	久間田	27.2	加佐登	24.4

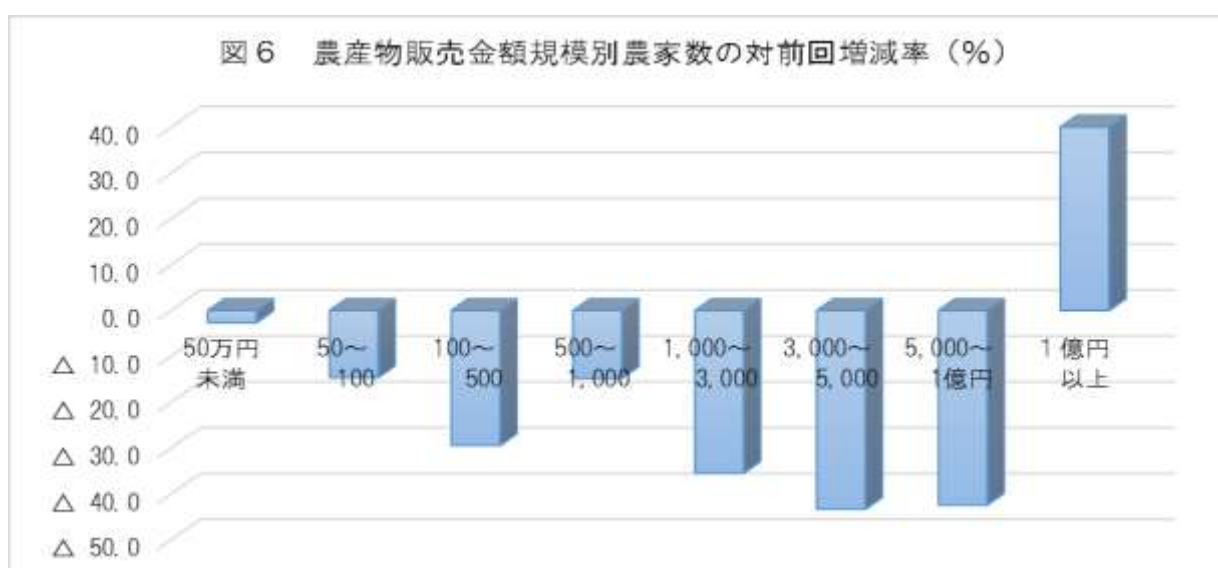
(4) 農産物販売金額規模別農家数

農産物販売金額別農家数は、前回と比べ1億円以上の階層で増加し、それ未満の階層では減少となりました。

表8 農産物販売金額規模別農家数

単位：戸

	50万円 未満	50～ 100	100～ 500	500～ 1,000	1,000～ 3,000	3,000～ 5,000	5,000～ 1億円	1億円 以上
平成17年	1,047	793	866	142	186	30	33	15
22年	1,019	677	611	121	120	17	19	21
対前回増減率 %	△ 2.7	△ 14.6	△ 29.4	△ 14.8	△ 35.5	△ 43.3	△ 42.4	40.0



(5) 借入耕地のある農家数と経営耕地面積

販売農家の借入耕地面積は152,218 aで、前回に比べ21.3%増加となり、逆に農家数は1,089戸で、前回に比べ7.6%減少となりました。

耕地種類別では、田が107,822 aで、前回に比べ30.7%増加、農家数では857戸で6.4%減少となりました。畑では19,494 aで、前回に比べ23.8%減少、農家数でも273戸で16.5%減少となりました。一方、樹園地では24,902 aで42.7%、農家数は129戸で17.3%ともに増加しています。

表9 借入耕地のある農家数と借入耕地面積

単位：戸，a

	計		田		畑（樹園地を除く）		樹園地	
	実農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
平成17年	1,179	125,499	916	82,468	327	25,579	110	17,452
22年	1,089	152,218	857	107,822	273	19,494	129	24,902
対前回増減率 %	△ 7.6	21.3	△ 6.4	30.7	△ 16.5	△ 23.8	17.3	42.7

(6) 水稲作受託作業種類別農家数及び受託作業面積

販売農家の水稲作受託作業を作業種類別にみると、全作業を行った農家は18戸（受託面積3,308 a）で、部分作業を行った農家は81戸（受託面積75,597 a）となりました。

(7) 耕作放棄地面積

販売農家の耕作放棄地農家数は678戸で、耕作放棄地面積は13,772 aとなりました。

表10 耕作放棄地農家数および放棄地面積

単位：戸，a

	計		田		畑		樹園地	
	実農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積	農家数	面積
平成17年	985	20,508	585	9,260	570	10,875	21	373
22年	678	13,772	407	6,586	360	6,645	34	541
対前回増減率 %	△ 31.2	△ 32.8	△ 30.4	△ 28.9	△ 36.8	△ 38.9	61.9	45.0

(8) 施設園芸（ハウス・ガラス室）

施設を利用した販売農家数は 97 戸で、前回に比べ 25 戸（20.5%）の減少となりました。

表11 過去1年間に施設園芸に利用したハウス・ガラス室の面積規模別農家数

単位：戸

	計	1a未満	1～5	5～10	10～20	20～30	30～50	50以上
平成17年	122	15	28	17	30	8	21	3
22年	97	10	29	8	21	8	14	7
対前回増減率 %	△ 20.5	△ 33.3	3.6	△ 52.9	△ 30.0	0.0	△ 33.3	133.3

(9) 家畜

家畜の飼育農家数は、乳用牛は 11 戸、肉用牛は 7 戸、豚は 3 戸、採卵鶏は 18 戸、ブロイラーは 1 戸となりました。

前回と比べ、乳用牛は 4 戸（26.7%）、肉用牛は 4 戸（36.4%）、豚は 1 戸（25.0%）、採卵鶏は 2 戸（10.0%）、それぞれ減少となりました。

表12 家畜飼養農家数と飼養頭羽数

単位：戸、頭、羽

	乳用牛		肉用牛		豚		採卵鶏		ブロイラー	
	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	頭数	農家数	羽数	農家数	羽数
平成17年	15	787	11	1,594	4	X	20	927,100	1	X
22年	11	672	7	1,535	3	2,305	18	929,100	1	X
対前回増減率 %	△ 26.7	△ 14.6	△ 36.4	△ 3.7	△ 25.0	X	△ 10.0	0.2	0.0	X

4 林 業

保有山林の状況

林業経営体数は 10 経営体で、保有山林の面積は 131,606 a で、所有山林の面積は 131,286 a となりました。